

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

部品交換・調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。 ☎ 0120-72-3482

作業にあたって

部品を正しく取り付けしていただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。

安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

誤って室外に転落しないよう注意してください。人身事故につながるおそれがあります。

脚立や足場の不安定な台の上などで作業を行わないでください。転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。

△注意

誤って網戸、部品、工具類を落下させないよう注意してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

強風や大雨など悪天候時は作業は行わないでください。網戸が急に閉じ、けがをするおそれがあります。

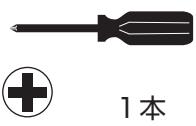
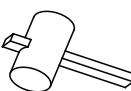
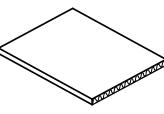
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。

同梱されているもの

2M網戸用 戸車	部品交換要領書	部品交換要領書別紙
・HH-T-0011 左右各1個	・HH-T-0084	
	本書 1枚	網戸の 取りはずし 取り付け方 1枚

・部品が全てそろっていることを確認してください。

使用する工具

プラスドライバー	木ハンマー等	ダンボール等
		

1本

部品の取りはずし方

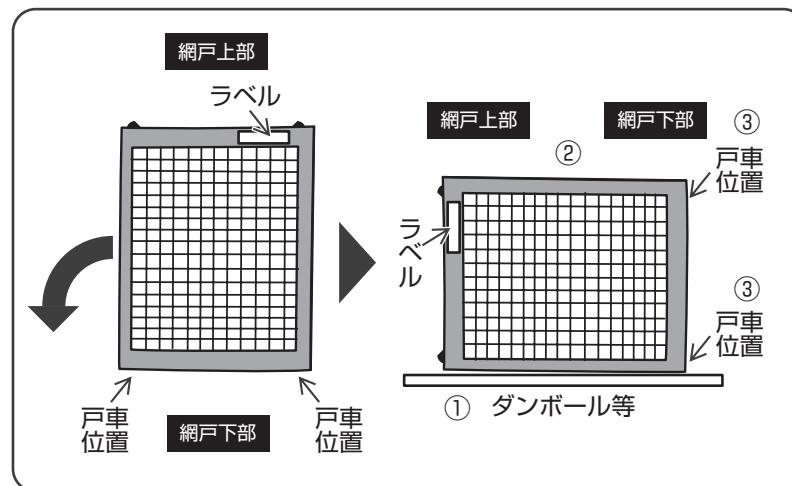
お願い

網戸をはずした後、網の上に物を置かないようにしてください。網が破れるおそれがあります。

1 網戸の取りはずし

① [部品交換要領書別紙] を参照して網戸を取りはずす。

2 戸車取りはずしの準備



①床にダンボール等を敷く。

お願い

・網戸や床にキズをつけるないように必ず網戸の下にダンボール等を敷いてください。

②ダンボール等の上に網戸を90度横に倒して置く。

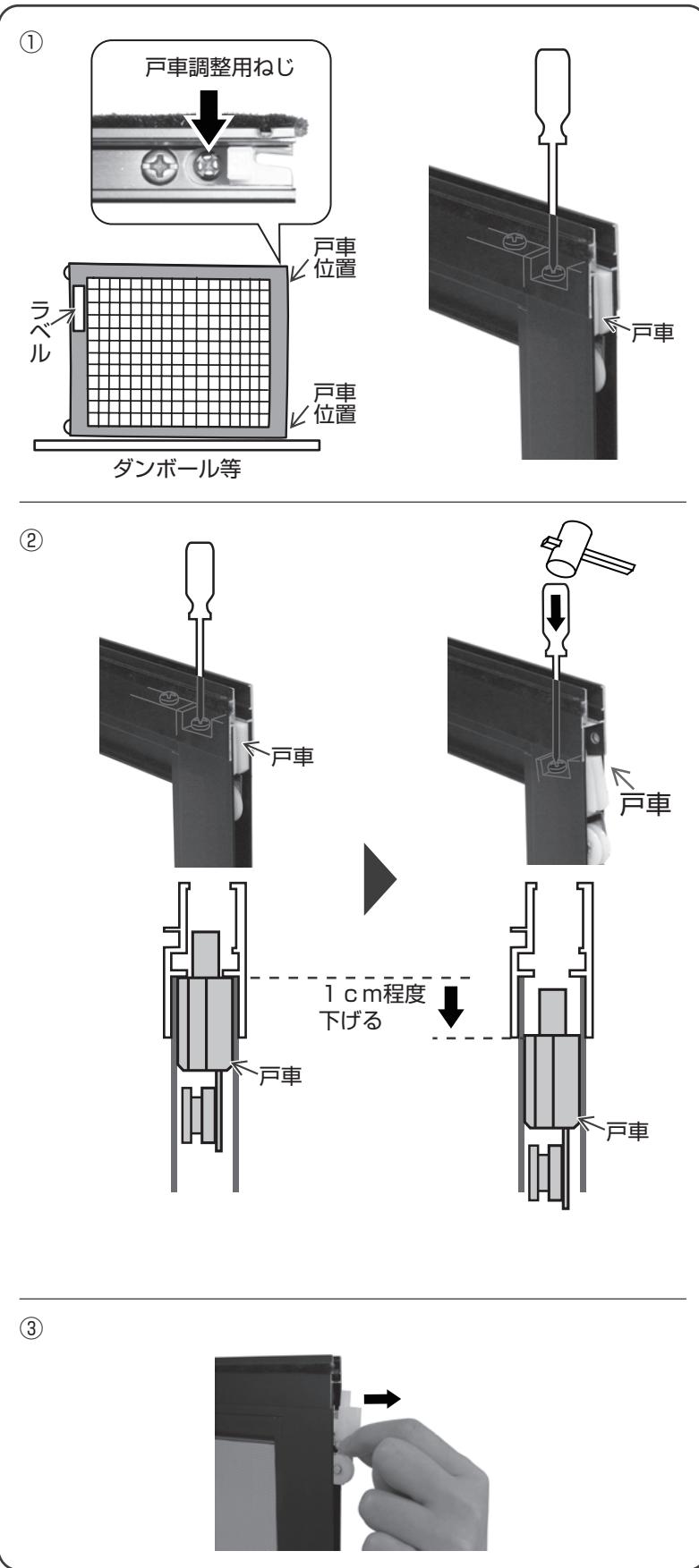
③交換する戸車を確認する。

* 戸車は網戸本体の下部(ラベルが貼っていない側)に取り付いています。

※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

3戸車の取りはずし

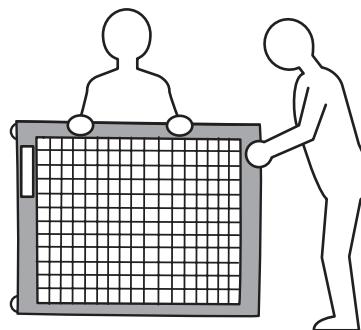


①戸車調整用ねじにプラスドライバーを
あてる。
※奥側にある小さいねじが戸車調整
ねじです。

②プラスドライバーの上部を木ハンマー等でたたき、戸車を1cm程度移動させる。

お願い

- ・戸車が移動するまでたたく強さを徐々に強くしてください。
強くたたき過ぎると網戸や床にキズをつけるおそれがあります。



お願い

- ・網戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

③網戸から戸車を引き抜く。

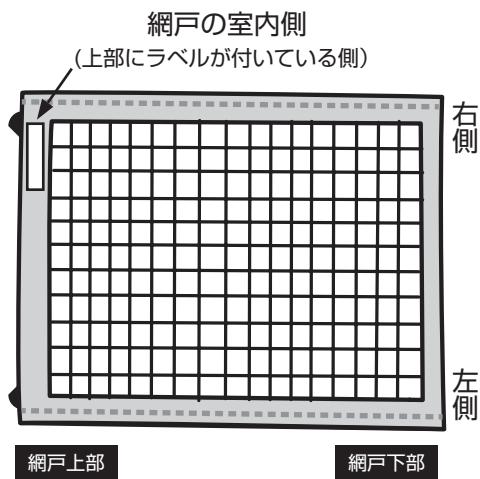
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

△注意

落下防止のため、必ずはずれ止めをセットしてください。はずれ止めが正しくセットされていないと網戸がはすれて落下し、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

1 戸車取り付けの準備

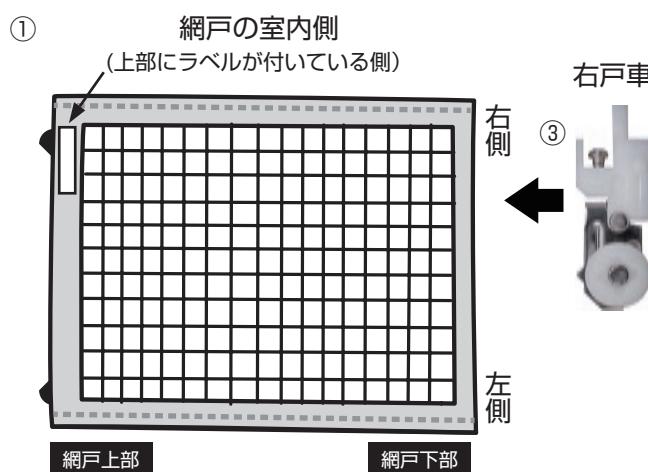


- ①網戸の室内側（上部にラベルが付いている側）と左・右を確認する。
下図を参考に戸車の左・右、上・下を確認する。

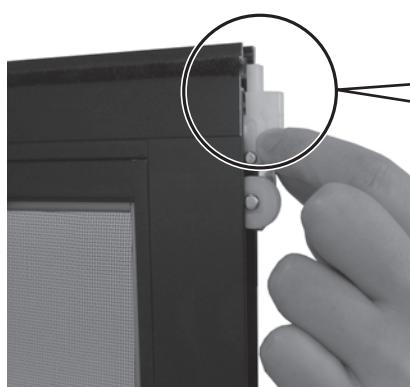
戸車の左・右、上・下



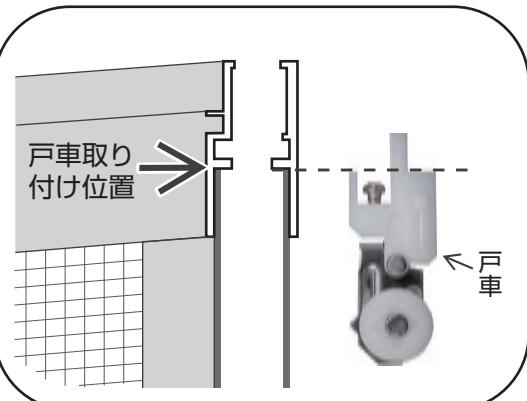
2 戸車の取り付け



- ①右戸車を網戸右側の戸車取り付け位置に差し込む。



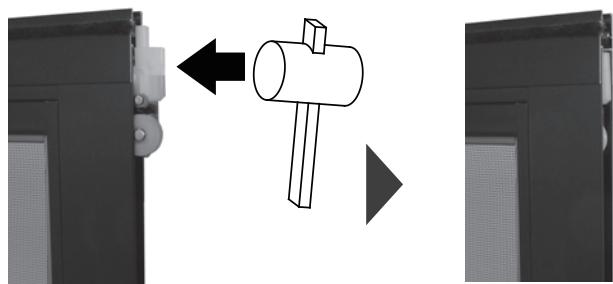
※戸車取り付け位置



※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

②



②木ハンマー等を使って戸車を網戸の中に取り付ける。

お願い

- ・網戸の戸車取り付け位置より戸車がズレないようにしてください。
- ・網戸と戸車のすき間の開きや戸車のゆがみがなくなるまでしっかりと押し込んでください。



戸車がゆがんでいる
すき間が開いている

不十分な
取り付け状態



取り付け位置より
すき間がせまく均一
合っている

正しい
取り付け状態

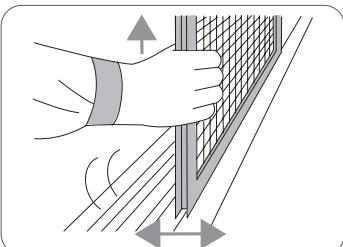
③右側と同様に、左側の戸車を取り付ける。

3 網戸の取り付けと調整

- ① [部品交換要領書別紙] を参照して網戸を取り付ける。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタツキがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③網戸を持ち上げながら内外にゆすり、はずれないことを確認してください。
- ④サッシ枠と網戸にすきまが生じる場合には、建て付け調整を行ってください。

安全上の注意事項

△ 注意

網戸の取り付け、取りはずし、調整時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。人身事故につながるおそれがあります。

脚立や足場の不安定な台の上などで作業を行わないでください。転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。

強風や大雨など悪天候時は作業を行わないでください。網戸が急に閉じ、けがをするおそれがあります。

● 網戸をはずして再び取り付けたときは、必ずはずれ止めをセットしてください。正しくセットされていないと網戸がはずれて落下し、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。

お願い

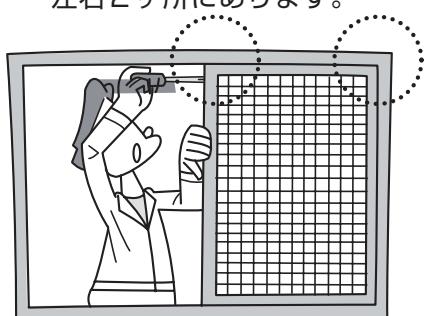
網戸をはずした後、網の上に物を置かないようにしてください。網が破れるおそれがあります。

- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整などを行う際は、周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。網戸にぶつかり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整時に誤って窓や網戸を落下させたり倒したりしないようご注意ください。
- ・指定されたネジ以外は絶対にはささないでください。万が一はずれてしまった場合は、幼児が飲み込まないようご注意ください。
- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整時には、指や手をはさんだり、巻き込まれたり、網戸の端部や部品のかどに手をぶつけたりしないようご注意ください。ケガをするおそれがあります。
- ・網戸の取り付け、取りはずし、調整時に爪を損傷しないようご注意ください。

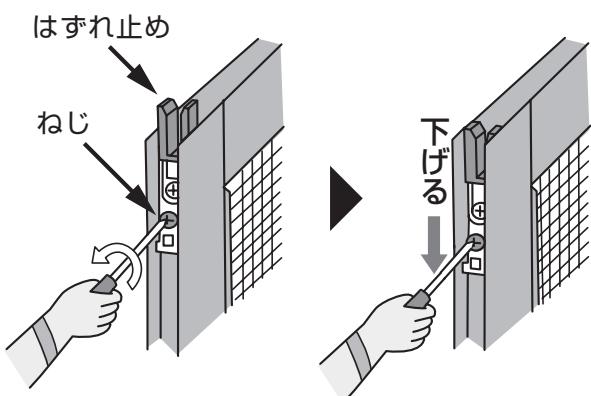
取りはずし方

1はずれ止めの解除

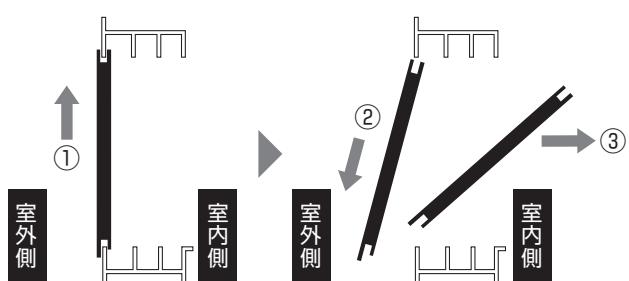
※はずれ止めは網戸の上部
左右2ヶ所にあります。



①プラスドライバーで、はずれ止め調整ねじを
一回転程度ゆるめて、はずれ止めを下げる。



2網戸の取りはずし

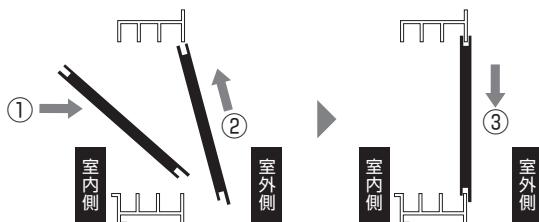


①網戸を両手で持ち上げる。
②網戸を室外側に押し出して下のレールから
はずす。
③室内側に網戸を取り込む。

※取り付け方は2ページをご覧ください。

取り付け方

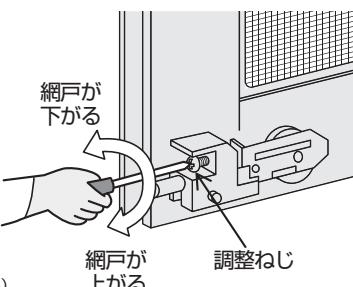
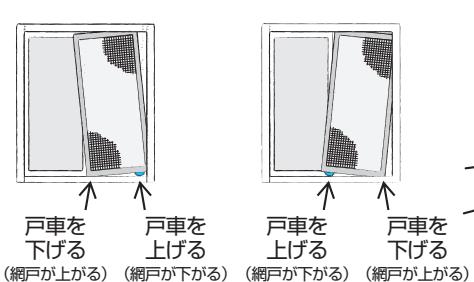
1 網戸の取り付け



- ①網戸を室外側に出す。
- ②網戸を上のレールに合わせて押し上げる。
- ③網戸の下部を引いて下のレールにのせる。

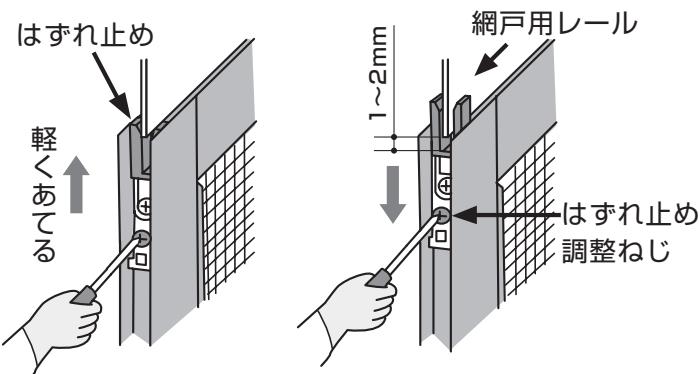
2 建て付け調整

上にすき間がある場合 下にすき間がある場合



- ①プラスドライバーで調整ねじをまわして戸車の高さを調整する。

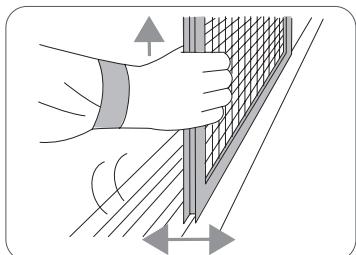
3 はすれ止めのセット



- ①はすれ止めを網戸レールに軽く当てるまで上げてプラスドライバーではすれ止め調整ねじをしめる。
- ②網戸の開閉が重い場合は、はすれ止めと網戸用レールのすき間が1~2mm程度を目安に調整する。

※取りはずし方は1ページをご覧ください。

網戸取り付け後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②網戸を持ち上げながら内外にゆすり、はずれないことを確認してください。
- ③サッシ枠と網戸にすきまが生じる場合には、建て付け調整を行ってください。